

沿 革

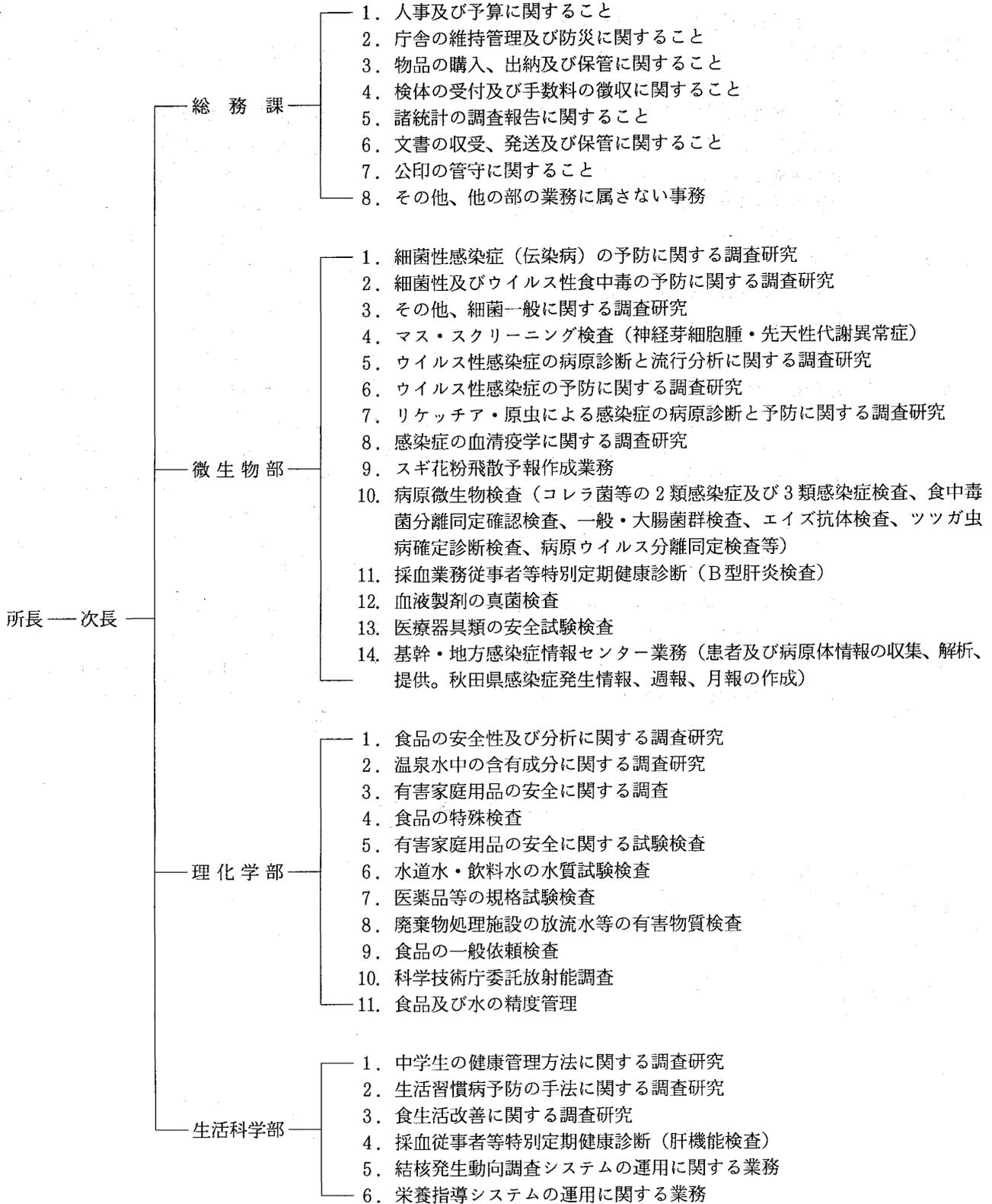
- 明治35年 内務大臣訓令に基づき、牛島町に衛生試験所が設立され理化学的及び細菌学的検査を行う。
それまでは警察部衛生課で行われていた。
- 明治末期 衛生試験所は土手長町中丁1番地に移転する。
- 昭和20～22年 衛生課は警察部から内政部に移り、更に教育民生部に移管された。
- 昭和23年1月 県の機構改革により、衛生部所属となり細菌室は公衆衛生課に、理化学室は薬務課に移管された。
- 昭和28年1月 秋田県規則第4号(同月24日付)をもって衛生試験所は「秋田県衛生研究所」と改められ、公衆衛生課長斎藤清一郎所長兼務となる。
- 昭和29年6月 児玉栄一郎氏専任所長となる。
- 昭和39年4月 秋田県行政組織規則の一部改正(同月1日付県広報号外第5号)により、秋田県衛生研究所は「秋田県衛生科学研究所」に改められ、細菌検査、化学試験のほか生活科学部門の調査研究を行うことになり、総務課、細菌病理科、理化学検査科、成人病科、母子衛生科、食品衛生科、環境衛生科の1課6科制となる。
- 昭和39年6月 古川堀反町20番地(現千秋明德町1番40号)に庁舎が新築され移転する。
- 昭和46年4月 児島三郎氏所長となる。
- 昭和47年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課、試験検査部(細菌科、ウイルス科、理化学検査科、環境衛生科)、生活科学部(成人病科、母子衛生科、食品栄養科)となる。
- 昭和49年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課、微生物部(細菌科、ウイルス科)、理化学部(食品衛生科、衛生化学科、環境衛生科)、生活科学部(成人病科、母子衛生科、栄養科)となる。
- 昭和61年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課(総務係)、微生物部、理化学部、生活科学部となる。
- 昭和61年7月 千秋久保田町6番6号に現庁舎が新築され移転となり9月から業務を開始する。
- 平成2年4月 森田盛大氏所長となる。
- 平成4年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課(総務係)、企画調整室、微生物部、理化学部、生活科学部となる。
- 平成6年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課、企画調整室、微生物部、理化学部、生活科学部となる。
- 平成9年4月 宮島嘉道氏所長となる。
- 平成12年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課、微生物部、理化学部、生活科学部となる。

庁舎の概要

- 名称：秋田県衛生科学研究所
所在地：秋田市千秋久保田町6番6号
構造：鉄筋コンクリート造り
地下1階地上5階塔屋1階
規模：建物延べ面積 4,583.9㎡

機 構

I 組織及び業務内容



Ⅱ 職員名簿

平成12年4月1日現在

部 課 室 名	職 名	氏 名	備 考
	所 長	宮 島 嘉 道	医 師
	次 長	川 井 吉 隆	
	次 長	沢 部 光 一	
	次 長	佐 藤 宏 康	
総 務 課	課 長	渡 部 賢 咲	
	副 主 幹	山 口 恭 子	
	主 事	佐 藤 貴	
	技 師 (運 転)	佐 藤 博 之	
微 生 物 部	部 長 (兼 任)	佐 藤 宏 康	
	主任 専門 研究員	遠 藤 守 保	検 査 技 師
	主任 専門 研究員	原 田 誠 三 郎	検 査 技 師
	副 主 幹	石 塚 志 津 子	検 査 技 師
	副 主 幹	田 中 恵 子	検 査 技 師
	副 主 幹	齊 藤 志 保 子	獣 医 師
	副 主 幹	笹 嶋 肇	
	副 主 幹	伊 藤 功	検 査 技 師
	専 門 研 究 員	安 部 真 理 子	検 査 技 師
	専 門 研 究 員	八 柳 潤	薬 剤 師
	主 任	斎 藤 博 之	
	技 師	鈴 木 陽 子	検 査 技 師
	技 師	飛 沢 悟	本務大館鹿角健康福祉センター
理 化 学 部	部 長	武 藤 倫 子	
	主任 専門 研究員	鈴 木 憲	
	主任 専門 研究員	山 脇 徳 美	
	副 主 幹	小 林 淑 子	薬 剤 師
	副 主 幹	村 上 恭 子	薬 剤 師
	副 主 幹	松 田 恵 理 子	薬 剤 師
生 活 科 学 部	部 長	大 平 俊 彦	薬 剤 師
	主任 専門 研究員	高 桑 克 子	
	副 主 幹	高 階 光 榮	
	専 門 研 究 員	田 中 貴 子	保 健 婦
	技 師	古 井 美 和 子	栄 養 士

I 庁舎各階案内図

